

報道関係者各位

2026年7月2日
オープン株式会社

オープンが「国際モダンホスピタルショー 2026」に出展 ～生成 AI×RPA のデモ体験や活用例紹介、課題にあわせたソリューション提示など、 医療現場のスタッフが本来の仕事に戻るための具体的な解決策を提案～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、2026年7月8日（水）～10日（金）に開催される「国際モダンホスピタルショー 2026」に出展いたします。

「国際モダンホスピタルショー 2026」は一般社団法人 日本病院会と一般社団法人 日本経営協会が主催する、“共創が拓く 健康・医療・福祉の未来 ～人とテクノロジーが築く安心社会～”がテーマの展示会です。病院をはじめ、保健・医療・福祉分野における質の向上や充実に役立つ機器・製品・システム・サービスなどを幅広く展示し、最新情報の発信および情報交流を行うことにより、健康福祉社会の発展に寄与することを目的として開催されます。

■ オープン展示ブースのポイント

- ① 医療事務向け RPA 市場でシェア No.1*の「BizRobo!」、クリニックを中心としたクラウド環境と相性抜群の RPA「AUTORO」、AWS/Difi などの AI 関連サービス、および各ツール連携のデモンストレーションをその場で体験
- ② 生成 AI による音声データ文字起こし、ベッドコントロール支援など、具体的な医療機関での活用事例や業務削減/収益改善効果を紹介
- ③ 業務の整理・可視化を自動化する AI エージェントサービス「OroSee」を使った 30 秒で結果が出る業務自動化診断
※業務ヒアリング後のフローをそのまま持ち帰り可能
- ④ RPA×AI エージェント活用による病院業務自動化セミナーを常時開催

そのほか、全国の病院・クリニック・介護施設等で課題解決を伴走支援するスタッフが、来場者のお悩みにあわせたソリューション、解決策を提案します。

※出典：＜2025年版_医療・ヘルスケア・製薬 DX 関連市場の現状と将来展望 2024年実績・企業シェア＞株式会社富士経済

■ 出展概要

- ・ 展示会名称：国際モダンホスピタルショー 2026
- ・ 会 期：2026年7月8日（水）～10日（金）10:00～17:00

- ・会場：東京ビッグサイト 西展示場
- ・主催：一般社団法人 日本病院会、一般社団法人 日本経営協会
- ・開催概要：<https://www.noma-hs.com/>

▼オープンの展示ブースについて

小間番号：122（西2ホール）

■「BizRobo!」について

BizRobo!

「BizRobo!」は、ホワイトカラーの生産性を革新する、ソフトウェアロボットの導入・運用を支援するデジタルレイバープラットフォームです。「ロボット」と「IT」によって、ホワイトカラーをルーティンワークから解放し、企業を始め社会全体の生産性向上を図り、未来の働き方を変えていきます。

詳細につきましては製品ページ：<https://rpa-technologies.com/products/>をご覧ください。

また医療機関で BizRobo!を活用することで、①業務効率化 ②医療の質向上 ③収益向上につながります。

詳細につきましては、<https://rpa-technologies.com/solutions/healthcare/>をご覧ください。

ー主要製品ラインナップー

- ・ BizRobo! Basic : <https://rpa-technologies.com/bizrobobasic/>
- ・ BizRobo! Lite : <https://rpa-technologies.com/lite/>
- ・ BizRobo! mini : <https://rpa-technologies.com/bizrobomini/>

■「AUTORO」について

AUTORO

「AUTORO」はクラウドで提供される RPA ソフトウェアとして、インフラの運用や保守の手間を軽減したい／Web 上やクラウド業務を中心に自動化を進めたい／リモートワークや外出先から場所を問わずインターネット経由で RPA を利用したいといったニーズに応える製品です。API 連携に対応しているため、iPaaS（Integration Platform as a Service）としても活用できる柔軟性が評価されています。

詳細につきましては製品ページ：<https://autoro.io/>をご覧ください。

なおクリニックを中心に、クラウド環境での業務が多発する医療機関でも AUTORO の活用が進んでいます。具体的な活用事例は右記：<https://autoro.io/case/kurenai-c/>をご覧ください。

■「ローカル LLM×RPA」環境について

オープンが提供する「ローカル LLM×RPA」は、閉鎖系ネットワーク使用可能な AI と RPA により、文書作成や算定業務を自動化します。安全かつ効率的な運用の実現により、医療現場の業務効率化と収益向上を後押しします。

詳細につきましてはサービスページ：<https://rpa-technologies.com/solutions/healthcare/local-llm-rpa/>をご覧ください。

■「OroSee（オロシー）」とは



OroSeeは、業務の整理・可視化から改善ターゲットの特定までを自動化するAIエージェントサービスです。従来、膨大な時間と人的リソースを要したヒアリング作業をAIが代替し、データドリブンかつ客観的な業務分析を通じて、短期間・低コストでの業務改善を支援します。

詳細はサービスページ：<https://open.co.jp/orosee/>をご覧ください。

【会社概要】

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3階
- ・設立：2013年7月
- ・代表者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・資本金：3,000万円
- ・事業内容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業

*本ニュースリリースに記載されている会社名・商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。